

東京 YWCA アーカイブプロジェクト

史料保存のための寄付募集

東京 YWCA が 1905 年設立以来の事業活動を記録した様々な歴史資料について、デジタル化し保存・活用することを目的に、ご寄付をお願いしております。2018 年春からの寄付募集に、多くの皆様からご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

◆目標額 400 万円

デジタルアーカイブの対象

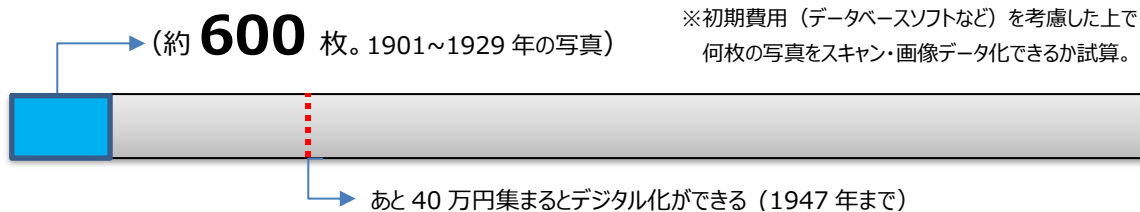
- ◆ YWCA グラフ（1900 年代～1980 年ごろの写真、約 7000 枚）
- ◆ 機関紙（第二次大戦後の復刊以降、劣化が激しい部分）
- ◆ その他（肉筆原稿や、各部署が保存している古い写真）



画像データにして、パソコン上で
検索・閲覧できるようにします

◆現在の達成額 80 万円（2019.10 月末現在）

現在集まったご寄付でデジタル化ができる写真



集まった金額に応じて、特に傷みの激しい資料を選び、デジタル化する計画ですが、現在ご寄付いただいた金額で、1900 年代～1980 年頃の写真のうち、1901 年から 1929 年までの写真をデジタル化することができます。

年代別に所蔵している写真のうち、約 3 分の 1 にあたる、戦後までの期間は、特に貴重な写真群です。
あと 40 万円集まると、1947 年までの写真をデジタル化することができます。重ねてのご支援をお願いいたします。

引き続き、皆様のご協力をお願いいたします

寄付方法ご案内は裏面をご覧ください

東京YWCAアーカイブプロジェクト 史料保存のための寄付募集

東京YWCAには、創設当初からの事業活動を記録した写真や印刷物、また故人となられたYWCAのリーダーたちの肉筆原稿があります。近年、教育学や女性スポーツの専門家など研究者からの問い合わせが多くなり、東京YWCAが持っている資料は、研究対象にもなっています。またマスコミや関連団体からの問い合わせもあります。これらは、東京YWCAの財産であるとともに、社会的に価値ある資料ですが、劣化が進み、現在、容易に閲覧できない状態です。

東京YWCAの過去の姿を後世に伝え、研究者のみならず会員、職員が過去の資料に学び、次代を切り開くために、まだ間に合ううちにアーカイブとしてまとめたいと考えています。

資料をデジタル化し、データベース化することで、より簡便で安全な資料閲覧が可能となり、活用場が広がります。完成報告と公開は、2021年2月の会員総会を目標にしています。何卒ご理解、ご賛同を賜り、ご協力をお願い申し上げます。

寄付募集概要

- | | |
|-----------------------|--|
| 1. 目標額 | 400万円（1口3,000円） |
| 2. 寄付受付期間 | 2018年4月1日から2020年3月31日（2年間） |
| 3. デジタルアーカイブの
主な対象 | ・写真資料（1900年代～1980年代の写真のスクラップブック）
・機関紙（第二次大戦後の復刊から20～30年間の劣化が激しい部分）
・肉筆原稿 |

写真資料から



1929（昭和4）年、現在の東京YWCA会館の建つ地に完成した先代の会館（駿河台会館）。



少女部のクリスマスパーティー。駿河台会館にて。
1931（昭和6）年12月



1914（大正4）から1918年まで開設していた、労働者家庭の幼児を対象とする「好友園」。

寄付方法ご案内

1. 郵便振替、2. クレジットカード、3. 銀行振込、4. 現金

詳しくは、東京YWCA公式ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。



- ※ 寄付者のご芳名は、財団広報紙『Newsletter』をはじめ広報物や公式ホームページに掲載させていただきます。匿名をご希望の場合は、郵便払込用紙や寄付申込書にご記入ください。
- ※ 寄附金に対する税制上の優遇措置：このご寄付は、寄附金控除の対象となります。確定申告の際にご利用いただける寄附金受領証明書は、毎年、1月から12月までにいただいたご寄付をまとめて、翌年2月初旬までに財団管理部からお送りいたします。

この件に関するお問合せ先：

公益財団法人東京YWCA 財団管理部企画課 tel03-3293-5436 Email kaiin@tokyo.ywca.or.jp
101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 <http://www.tokyo.ywca.or.jp>